

# 令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 ショーマンシップ
公演団体名	劇団ショーマンシップ

内容	
各学校の状況に合わせて、以下の2つの実施方法にて対応。	
<b>I. 《オンラインで実施の場合》</b> ミーティングアプリを使用し、オンラインでの実施。	
① 出演俳優のあいさつ ② 『出演俳優による、原作「泣いた赤おに」の一部を読み聞かせ』・・・作品の紹介と原作者・浜田廣介の紹介。 ③ 劇中歌「お祭り気分」のボディーパーカッションの指導。 ④ 作ってみよう！舞台の小道具！赤おにが住んでいる家の景色の作成。 木や花などを大きな紙に思い思いに貼り付けてもらう。 貼り付けてもらった紙を本番の舞台セットとして使用。 (使用する紙などは、事前に学校に郵送しておく。)	
<b>II. 《動画での場合》</b> 作成した動画をYouTubeにて限定公開。または、DVDを学校に郵送。②～④の内容をそれぞれ10分程度にて作成。	
① 出演俳優のあいさつ ② 『出演俳優による、原作「泣いた赤おに」の一部を読み聞かせ』・・・作品の紹介と原作者・浜田廣介の紹介。 ③ 劇中歌「お祭り気分」の歌とボディーパーカッションの指導。 ④ 作ってみよう！舞台の小道具！・・・図工の時間などで映像を見て作成。 ⑤ 出演俳優たちからのメッセージ 出演俳優たちによる、各学校の児童さんへオリジナルのメッセージを送る。 (各学校毎に個別で製作。)	



タイムスケジュール (標準)			
<b>I. 《オンラインで実施の場合》</b>			
5分	15分	15分	10分
出演俳優のあいさつ	原作の一部の読み聞かせ	作ってみよう！舞台の小道具！	ボディーパーカッションの稽古
※ あくまで一例です。 学校毎にタイムスケジュールを作成。(各学校に適したタイムスケジュールにて実施。)			

## Ⅱ. 《動画での場合》

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| ① 出演俳優のあいさつ        | ( 3 分) |
| ② 原作の一部の読み聞かせ      | (10 分) |
| ③ 歌・ボディーパーカッションの稽古 | (10 分) |
| ④ 使ってみよう！舞台の小道具！   | (10 分) |
| ⑤ 出演俳優たちからのメッセージ   | ( 2 分) |

## 派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

- I. 3名（主指導：1名 補助者：2名）  
II. 3名（主指導：1名 補助者：2名）※④はキャスト総出演

## 学校における事前指導

ワークショップは、それぞれの学校の教育方針に即したものとするため、担当の先生とワークショッププランナーが協議の上、児童・生徒さんに適した内容を実践。  
また、参加意識を高める上でも、使用する楽曲のCDを事前に渡しておき、ワークショップ前までに児童・生徒さんに聴いてもらっておく。  
Ⅱに関しては、動画を送る際、一緒に楽曲のCDと振付動画を郵送する。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 ショーマンシップ
公演団体名	劇団ショーマンシップ

<b>演目</b>
ないた赤おに

<b>派遣者数</b> ※派遣者数の内訳を御入力ください
6名（キャスト：5名、スタッフ：1名）

<b>タイムスケジュール（標準）</b>				
<b>【午後公演 13：30 開演の場合】</b>				
10：00	12：30	13：30	14：30	15：30
搬入・仕込	スタンバイ	本番・カーテンコール	会場撤去	退館

※下窓は開けるなどして、常に換気を行う。

<b>実施校への協力依頼人員</b>
0名

## 演目解説

(あらすじ)

山の崖に住む「赤おに」は、村の人たちと仲良くなりたいと思っていました。ところが、人間たちは怖がって「赤おに」には近づいてきません。そこで「赤おに」は、

『ココロノ ヤサシイ オニノウチデス。ドナタデモ オイデクダサイ。オイシイ オカシガ ゴザイマス。オチャモ ワカシテ ゴザイマス。』と立て札を立てました。それでも人間は「赤おに」がだましているのだと思い、近づいてきません。「赤おに」はとても悲しみその立て札を壊してしまいました。

すると、ひょっこり友達の「青おに」が遊びにやってきました。そして人間たちと仲良くなれる方法があるというのですが・・・。

(みどころ)

『日本のアンデルセン』『日本児童文学会の三種の神器』と呼ばれた浜田廣介の原作に忠実な物語。

原作の持つ言葉のリズムを活かし、オリジナルの歌とダンスにて演出。

鬼の衣装や舞台装置など、視覚的な要素の芸術性が高い。

## 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

「お祭り」シーンの舞台への出演。

「お祭り」シーンの歌『お祭り気分』は全児童と役者が一体となり、歌に合わせたボディーパーカッションで共演。(ワークショップ・当日のオープニングアクトで指導)

## 児童生徒とのふれあい

○一緒にボディーパーカッションを行う。

「お祭り」シーンの歌『お祭り気分』は全児童と役者が一体となり、歌に合わせたボディーパーカッションで共演。(ワークショップ・当日のオープニングアクトで指導)